

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

人を大切にすることを基本理念とし、お客様にとってなくてはならない存在としての山九を築き、社業の発展を通じて社員の福祉向上並びに社会の発展に貢献する。

売上高
7,000億円以上

営業利益率
8.0%以上

海外売上高成長率
65%UP

ROIC
10.0%水準

② 中長期の経営戦略

1. 事業ポートフォリオの最適配分

経営資源を適切に管理し、データ活用による経営意思決定を高度化。経営の見える化を実現。

3. 成長市場への挑戦

グループの強みを活かした新規事業創出。グローバル展開強化とグリーン成長戦略を推進。

2. ビジネスモデル革新

現場の知恵とテクノロジーを融合したDXで生産性向上。人にしか出来ない作業の追求を通じた付加価値創造。

4. 既存事業の収益力強化

鉄鋼・化学・電気電子業界を対象に、安全・品質・技術を徹底。確実な案件獲得と顧客ニーズ対応。

③ 対処すべき課題

① 労働力不足への対応

- ・人材の確保・育成による事業拡大に必要な人員確保
- ・物流事業から創出した人材への積極的なリスキリング
- ・プロジェクトマネージャー・エンジニアの育成拠点整備

② DXとコスト構造改革

- ・デジタル化・自動化による生産性向上とビジネスモデル変革
- ・物流事業のコスト構造改革と収益構造の再構築
- ・基幹システムの再構築によるビッグデータ蓄積

③ カーボンニュートラル対応

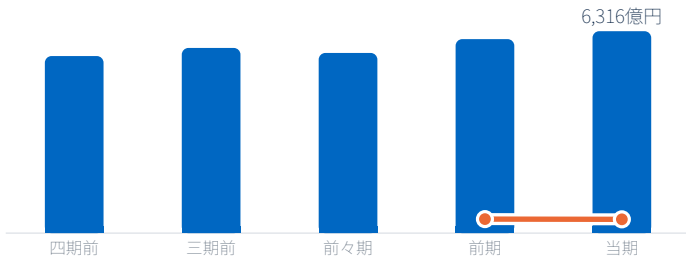
- ・CO2排出量を2030年度に2020年度比42%削減
- ・再生可能エネルギー関連事業の拡大と技術・人材投資
- ・グリーン関連事業・社会インフラメンテナンスへの進出

面接で使えるポイント

- ・Vision2030では『心に「Thank you」を、世界の産業に山九を。』
- ・中期経営計画2026で売上高6,600億円、営業利益率7.1%達成を目指し…
- ・人材投資に中期4年間150億円、長期8年間300億円を投資。プロジェクトマネージャーの育成拠点を日本・東南アジア・中東に…

証券コード 9065

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
6,316億円営業利益率
6.8%財務健康度
53点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 55.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
731万円

陸運業内 20位/57社

平均年齢
41.3歳

陸運業内 41位/57社

平均勤続
15.2年

陸運業内 32位/57社

女性管理職
2.4%

陸運業内 45位/46社

男性育休
58.6%

陸運業内 35位/44社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 山九株式会社との新パートナーシップ協定書締結のお知らせ |

